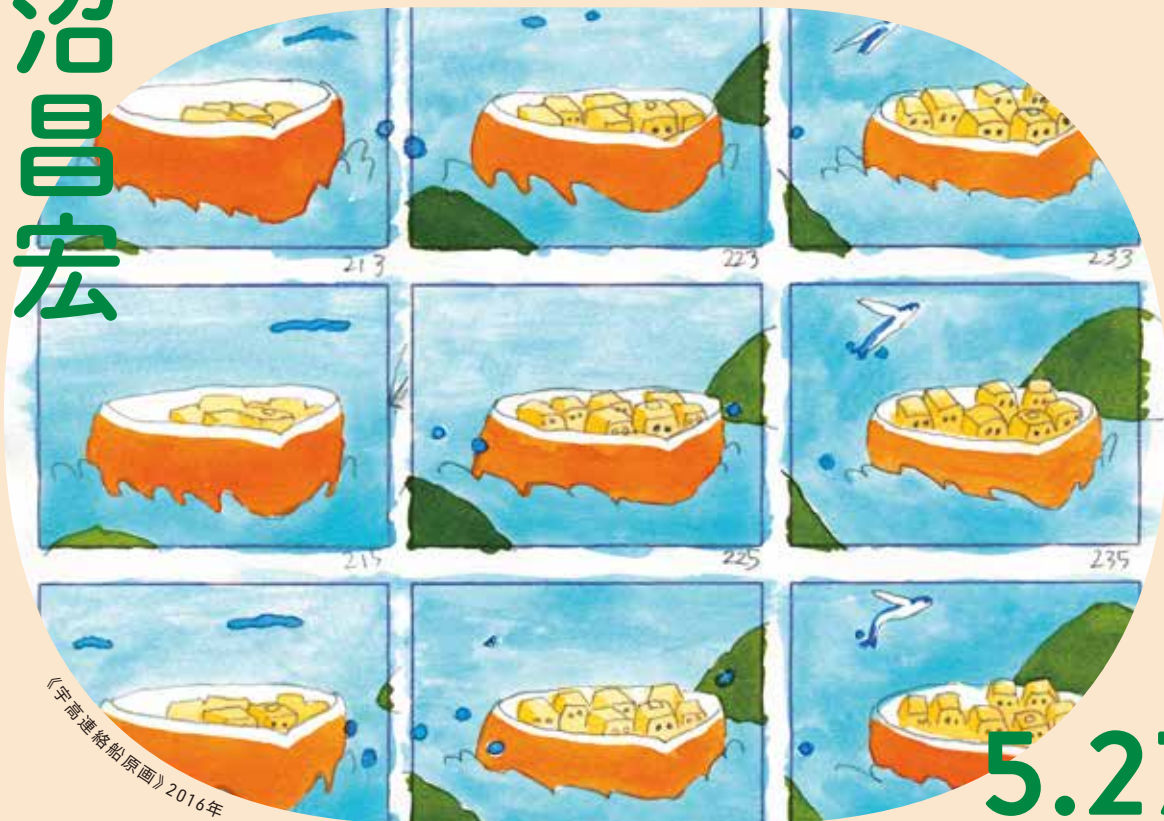


歩く 歩く 歩く 歩く

歩くと
歩く展

蓮沼昌宏

こまき
くるくるくる
文庫



5.27 (土)

6.4 (日)

10:00-17:00

休館日: 5.29 (月)

教科書のすみっこに描いた
パラパラマンガが、
すみっこではなく、
メインになったもの。
それがキノーラです。

本にとても近いが本とはいいきれない存在感。テレビやケータイの動画とくらべると原始的すぎる。キノーラにできることは限られていて、しっかりした物語を表すには画面が狭いうえ、音も出ない、長さもない(フィルムをつくるのもたいへん)。一方で、それしかできないゆえの相性のよさとして、ささやかな、なにかがはじまりそうなことを表現するには適しています。この10年、私はひんぱんにキノーラをつくり続けてきました。なにをよとして続けられたのか、まだわかっていません。そのため一度たくさんのキノーラを集めて、文庫と銘打って、みなさんにも見てもらおうと考えました。集めて、見てもらって、はじめてわかるささやかさがあると感じています。

蓮沼昌宏



会場

〒485-0029 愛知県小牧市中央一丁目234番地
小牧市中央図書館 イベントスペース

入場無料



一般財団法人
こまき市民文化財団

キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

蓮沼昌宏 こまきくるくる文庫

歩く歩く歩く歩く 転ぶ 歩く展

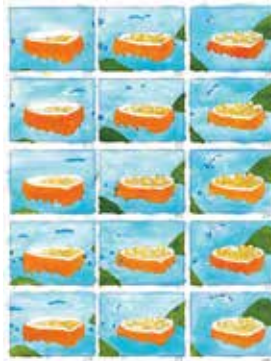
美術作家 蓮沼昌宏は、自身の経験や発見をもとに新たな物語を紡ぎ出し、主に絵画や、パラパラマンガの仕組みを用いた手回し式の装置・キノラによるアニメーション作品を制作しています。本展覧会では、小牧市中央図書館の会場に、蓮沼氏がこれまで制作してきた数々のキノラによるアニメーション作品を一堂に集め、また併せて絵画等の作品を展示します。図書館のなかに立ち上がる「こまきくるくる文庫」。さてさて、様々なキノラからどんな場があらわれ、何が登場してくるのでしょうか。くるくる回すと、物語がはじまります。会場で回してお楽しみください。また関連イベントとして、ワークショップ、アーティスト&ゲストトークを実施します。暮らしの中の、ささやかな出来事の愛おしさや、ファンタジーの世界をお楽しみください。



1



2



3



4※



5※

※参考作品です。展示されない作品もありますのでご了承ください。

1.《歩く歩く歩く歩く転ぶ歩く》2018年／2.アトラポあいち「ふへは展」展示風景。2021年（撮影：藤井昌美）／3.《宇高連絡船 原画》2016年／4.gallery N「ポップと抽象とさみしさと」展示風景。2021年 photo:ToLoLo studio courtesy of gallery N／5.《庭のリス》2017年



蓮沼昌宏（はすめま・まさひろ）アーティスト、写真家。1981年東京生まれ。2010年東京藝術大学大学院美術研究科博士課程修了（美術解剖学）。2016-17年文化庁新進芸術家海外研修員、ドイツ（フランクフルト）。絵画や写真、手回しの動画装置であるキノラでのアニメーションがおもな表現方法。近年の活動に2022年「こわくて、たのしいスイスの絵本」アサヒビール大山崎山荘美術館、京都。2021年「特別的にできない、ファンタジー」神戸アートビレッジセンター、兵庫。「ポップと抽象とさみしさと」gallery N、愛知。「奥能登国際芸術祭2020+」木ノ浦ビレッジ、石川。2020年「物語の、準備に、備える。」富山県美術館、富山がある。「床が傾いていて、ボールがそこをひとりでにころころ転がって、階段に落ちて跳ねて、窓の隙間から外へポンと飛び出してしまう。蓮沼昌宏」は2020年発行の自作集。長野を拠点に活動中。

撮影：三浦知也／Photo courtesy Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

お問合せ

こまき市民文化財団

〒485-0041 小牧市小牧2-107 市民会館内
https://www.komaki-bunka.or.jp
TEL: 0568-71-9700



Komaki

こまき市民文化財団



[会場アクセス]

■名鉄小牧線「小牧駅」西口から徒歩2分
■駐車場有（市営中央図書館地下駐車場のほか近隣の駐車場をご利用ください。）
※中央図書館地下駐車場、小牧駅地下駐車場、ラビオ地下駐車場、浦田駐車場をご利用の方は、駐車料金を3時間無料。（中央図書館1階総合案内で認証が必要です。）



主催：一般財団法人こまき市民文化財団
共催：小牧市・小牧市教育委員会

関連イベント（事前申込制）



齋藤亜矢氏

アーティスト&ゲストトーク ささやかな物語について チンパンジーとハトのアプローチ

蓮沼さんのご友人であり、またチンパンジーの研究を通じて、ヒトはなぜ絵を描くのか、芸術する心の起源について研究されている齋藤亜矢さんをゲストにお迎えしてトーク（対談）を開催します。

日時：5月27日（土）14:00～15:30
出演：蓮沼昌宏（本展作家）×
齋藤亜矢（芸術認知科学／
京都芸術大学文明哲学研究所教授）
場所：まなび創造館多目的室（ラビオ4階）
定員：70名（申込先着順）
参加費：無料



撮影：柳原良平

ワークショップ つくろう！ クルクルアニメーション

牛乳パックを使用して、コマ絵を描き、くるくる回すパラパラマンガのアニメーション装置を作ります。

日時：6月3日（土）13:30～16:30
講師：蓮沼昌宏（本展作家）
場所：まなび創造館多目的室（ラビオ4階）
定員：15名（申込先着順）
対象：小学生以上（低学年は保護者同伴）
参加費：300円（保険料含む）
持ち物：牛乳パック

お申込み 受付開始：2023年4月23日（日）9:00～

財団HP内メールフォームもしくは電話にて（一財）こまき市民文化財団へお申し込みください。
TEL: 0568-71-9700 受付時間：電話 9:00～17:00 ※月曜定休



財団HP